

平成20年度窯業同窓会総会議事録

I 日 時 : 平成20年 6月 21日

II 場 所 : 東工大 大岡山キャンパス 南7号館

III 式次第

1. 開会の挨拶 (司会 山岸副会長、書記 金古幹事)
 2. 福長会長挨拶
 3. 定例前行事他 (福長会長)
物故者哀悼、各賞受賞者の紹介、優秀卒業論文の表彰、
卒業50周年記念 記念品贈呈、
 4. 最近の学内の動き (大岡山:岡田教授、すずかけ台:安田教授)
 5. 平成19年度事業報告並びに決算報告 (尾島副会長、石原副会長)
 6. 監査報告 (西監事)
 7. 平成20年度事業計画並びに予算 (尾島副会長、石原副会長)
 8. 各支部報告・挨拶
関東支部 (尾島正男支部長)、 東海支部 (今井修支部長)
関西支部 (古丸勇支部長)、 九州支部 (大熊換支部長)
中国・四国支部 (宮崎陽允支部長)
 9. 役員人事
-

IV 議事内容

1. 開会の挨拶

山岸副会長の司会、金古幹事の書記で始まった。

2. 会長挨拶 (福長会長)

福長会長原下記の内容の挨拶が合った。

- * 昨年会長に就任以来、同窓会を充実させるためには、将来の同窓会会員である学生と同窓会会員を結ぶ輪を広げることが重要であると考えて「企業紹介セミナー」「合同OB会」「学生も参加した見学会」を開催した。
- * 最近、学生の就職先は幅が広がっている。決して悪いことではないが、無機材料工学科を謳っている大学は国内では東工大だけではないかと思う。従って無機材料に関連する企業を勉強するもの悪くないと思い、2回に分けて企業紹介セミナーを行った。10社の企業から若手卒業者が来て企業紹介が行なわれた。効あつてか3社から既に内定者があつたと聞いている。
- * 卒業したての若手の人は忙しいこともあり同窓会にこられない。先生方とも相談し「合同OB会」「学生も参加した見学会」については後ほど尾島さんからお話があるので省略するが上手く行なわれた。
通常の活動について報告する。
- * IT委員会：同窓会にIT委員会があり、岡部さん、江上さん、石黒さんの努力もあつてホームページがup to dateで使いやすく、見易くなっている。
- * 新名簿の発行：新しい名簿を今年の秋の完成を目指し準備をしている。従来の名簿の修正だけでなく、使いやすいものにするため色々考えてみたい。今年秋には出したい。
- * 会計処理などのシステム構成は、鶴見先生にご協力を頂いている。
- * 支部長活動の支援：関西支部、九州支部、中国四国支部などの活動支援、支部との連携を充実したい。
- * 役員幹事などの充実、スムーズな受け継ぎのため次年度会長候補副会長の推薦させて頂きたい。当然、来年の総会でも諮りますが、山岸さんをお願いしたい。
- * すずかけ台キャンパスにいる会員や学生を窯業同窓会の中で一緒に活動できないかと思っている。強制するつもりはないが、その可能性を考えられないかと思っている。
- * 窯業同窓会の目的は会員の親睦を図ることにありますが、将来の会員である学生との関係を強めることが重要である。この視点から今年も大学と相談しながら進めて生きたいと思っている。

3. 定例前行事、他

[物故者]

今年度死亡が確認された同窓会会員 19 名の方々の紹介、冥福を祈って黙禱が行なわれた。

卒年	氏名	逝去日	卒年	氏名	逝去日
1937	伊藤 正三	5 年前	1948	長岡 為行	2007. 12. 24
1940	白土 一男		1948	厚見 昌弘	2007. 9. 26
1941	渡辺 一巳	2006. 1. 25	1948	向井 敬一	2007. 8. 22
1941	福堂 勇夫		1948	名取 賢荘	2008. 1. 23
1941	油田 恒夫	2006. 9. 11	1951	亀井 四郎	2008. 5. 7
1941	島岡 達三	2007. 12. 11	1951	丸山 礼三	2007. 6
1943	足立 保彦	2008. 1. 30	1954	鈴木 節三	
1944	小川 基次	2007. 5. 25	1959	桑原 誠	2007. 11
1945	平野 英昭	2007. 11. 10	1971	光藤 勉	2008. 1. 1
1946	奥田 博	2008. 5. 21			

(事務局で把握した方で、昨年未報告の方を含みます)

[各賞受賞者]

舟窪 浩 様 日本セラミックス協会学術賞
MOCVD 法を用いた高品質誘電体薄膜の作製と物性に関する研究

塩田 忠 様 日本セラミックス協会進歩賞
セラミックスの表面形成に伴うマイクロ電磁気現象の解明

宮川 仁 様 日本セラミックス協会進歩賞
透明酸化物薄膜への電子ドーピングに関する研究

盛岡 実様 日本セラミックス協会技術賞
高性能セメント系膨張材の開発

日本セラミックス協会以外の団体寄りの受賞者の把握が難しく、漏れている方もあるかもしれません。会員の皆様からの情報提供をお願いしたい。

[卒業50周年記念者 記念品贈呈]

卒業50周年（昭和33年ご卒業の方々）に記念品として益子焼窯元 村田浩氏作の花瓶を贈呈した。出席者に福長会長から記念品の贈呈が行われた。

新井 博之 様	石原 毅 様
○尾野 幹也 様	副島 繁雄 様
田丸 貞美 様	○波多野 高文 様
○宮入 英彦 様	山岸 茂 様
山田 寛治 様	渡辺 信彦 様

○印は本日ご出席

[優秀卒業論文賞]

優秀学士論文として下記の2名に福長会長から賞状と記念品の授与が行われた。

征矢 大 （田中・篠崎研究室）

薬物溶出ステントのための金属-セラミックス-高分子界面制御

米澤 祐 （鶴見研究室）

誘電体／導電体ハイブリット人工超格子の誘電特性の温度依存性

4-1. 最近の学内の動き（大岡山：岡田教授）

- * 5年前に国立大学が法人化され、1期中期計画（6年）の5年目に入っている。現代、1期の活動のまとめと評価、2期中期計画の作成と忙しい。
- * 昨年秋に、相澤学長から伊賀学長に交換された。
- * 学内の工事関係；
 - ・会場に来る途中で工事をしていた南1号館が耐震の関係で半分取り壊し、立て替えることになりました。北と南に建物が建つ。今年中に完成します。
 - ・線路の向こう側で東京テックフロントという建物が工事を行なっている。蔵前同窓会と東工大の共同の建物です。
 - ・図書館の改築されることになっている。来年度竣工される予定で準備されている。
- * 人事：坂井准教授が教授に、松井教授が定年で退官された。

- * 学生は、学部 30 名前後 修士 20 強 博士 7,8 名
- * 学部のカルキュラムが大幅に改正されました。セラミックスを体系的に教育する。

4-2. 最近の学内の動き（すずかけ台：安田名誉教授）

- * 近藤所長が所要のため代わりに安田先生がすずかけ台の近況を報告された。
- * 人事異動：
 - 定年退職：吉村昌弘 → 東北大学・客員教授
 - 安田榮一 → 東工大・特命教授（NEDO のプロジェクトと統合研究院）
 - 転出：本橋輝樹 → 北海道大学・准教授
- * 駅からのアプローチが大きく変わり綺麗になった。新たに土地が手に入り運動場が出来た。
- * すずかけ台で先生方が苦勞していることは、学生集めです。先生方が北海道から九州まで学生集めで苦勞しています。東大の新領域と学生の奪い合いを行なっている状況です

5. 平成 19 年度事業報告並びに決算報告（尾島副会長、石原副会長）

[H18 年度事業報告]

尾島福会長から 19 年度の事業報告が、関東支部の活動報告も兼ね報告があった。

- * H19 年度総会・講演会 6 月 23 日の行なわれた。
- * 見学会 12 月 21 日
 - 大学、蔵前技術士会にも声をかけ「福島第 1 原発」の見学会を行なった。
 - 学生 9 名、准教授 1 名の 10 名の大学側を含み 40 名が参加した。
 - 9 名の東工大 OB 職員の歓迎を受け、往復バス中で原子力エネルギーの勉強会を行ない、好評であった。
 - (蔵前ジャーナル 1001 号 39~40 ページ詳細参照)
- * 研究室合同 OB 会・白川英樹博士講演会 3 月 1 日
 - 同窓会と学生との関係を密にする試みとして研究室合同 OB 会初めて開催した。
 - それに併せて白川英樹博士講演会を開催した。講演会后、親睦会を行った。
 - 講演会には 200 名強、合同 OB 会は約 90 名の参加で好評であった。
- * 企業説明会
 - 関東地区 1/16
 - 旭ガラス、太平洋セメント、旭化成、TOTO、昭和電工、JFE
 - 東海地区 2/6
 - 日本特殊陶業、INAX、デンソー、日本ガイシ

技術と人事の方が参加していただき好評でした。3社から内定者が出ている。

- * 無機材料工学科謝恩送別会協賛 2/28
- * 幹事会は5回行なった。(8/24、10/6、12/15、2/20、5/22)

[決算報告書]

石原副会長から配布資料に基づいて決算報告が行なわれた。

- * 次期繰り越し金は、6,262,380円から6,550,535円と増加したが、年会費・寄付金が1,634,900円(18年度)から1,492,000円(19年度)と減少している。
- * 収入面からも底辺を広げる必要がある。学生との交流を考えながら活動を行い、新たな会員を増やす努力が大切である。

6. 監査報告(西監事)

- * 西幹事から「5. 22日関係者が集まり監査を行い、問題はなく適性に処理されていることが報告され、決算報告が承認された。

7. 平成20年度事業計画並びに予算(尾島副会長、石原副会長)

[事業計画]

尾島副会長から20年度の事業報告がなされた。

- * 19年度と同じ方針で進めるため基本的には大きく変らないが、今年は、会員名簿を年内に発行準備している。名簿の中身を充実させることで会員数の増員に繋げていきたい。
- * 下記に示した活動を行うとの説明があった。
 - ・ 会員名簿の発行。本年末を目標に展開する。
 - ・ 支部活動の活性化。
 - 関西支部、中四国支部、九州支部を中心に支援する。
 - ・ 第2回合同OB会の開催(来年3月頃)。
 - ・ 企業説明会開催(12月)。
 - ・ 見学会の開催。
 - ・ 講演会の開催。
 - ・ 全般的会員相互の交流の活性化。
 - ・ IT委員会活動展開でホームページの活用。
 - ・ その他。

[予算案]

石原副会長から配布資料に基づいて20年度予算案の説明があり、承認された。

- * 本年度は、名簿作成費として 1,755,000 円を計上している。その関係で来期への繰越金は 100 万円ほど減少する見込みである。

8. 各支部報告・挨拶

〔東海・北陸支部〕 今井修支部長

- * 先日幹事会を行い、秋に総会を行うことを決めた。総会は、講演会、懇親会を考えている。また福長会長にもお越し頂き、大学の状況、同窓会の状況をお話して頂くことを考えている。
- * 総会には 30～40 名が出席する。会場は、企業施設（電装の会館）を借りて負担を軽くしている。会費 4000 円、若い人 2000 円、新入社員は無料。
- * 東海支部は、北陸地区も含まれているが、残念ながら北陸（富山）から参加者は少ない。出席して幹事を引き受けていただく事を条件に交通費、宿泊費を援助する等を考えて輪を広げる努力をしている。

〔関西支部〕 古丸勇支部長

- * 例年準備中、準備中と申ししていましたが、今年は、福長会長から幹事を指名して頂きましたので 4 回ほど幹事会を行なった。以下のような方針を出した。
- * 関西支部の状況を考えて、「有志の集まりと位置付けて、蔵前同窓会関西支部とも連携し会員の帰属意識を深め親睦を図っていく。」を方針に決めた。
- * この背景として、会員 108 名にアンケートのため手紙を出した。しかし返信用の封筒、切手を入れたのにもかかわらず 53 件も回答がなかった。現時点では求心力がないことを理解せざるを得ない。
- * 本年の活動として
 - ・ 名簿の整備と配布、住所、メールアドレス氏名以外にも求心力を高める工夫をしたい。（アンケート調査の手紙 21 通住所不明で返却）
 - ・ 近畿大学の原子炉の見学会、講演会を行いたい。
講演は、近畿大学 鶴田教授に講演をお願いしてある。（鶴田教授は、蔵前工業会関西支部長）福長会長にもご出席お願いしたい。また広く蔵前工業会にも声をかけたい。

〔九州支部〕 大熊換支部長

- * 今年もまだはっきりした形でのスタートできずにいる。しかし福長会長から名簿と世話人を推薦して頂いたので、連絡を取りスタートしたいと期待している。
- * 名簿では 31 名いる。とりあえず集まれる者が集まりスタートさせたい。

〔中国・四国支部〕 宮崎陽允支部長

- * 卒業50周年記念で初めて窯業同窓会に出席しました。先程支部長会議の席上で支部長をやれと言われ名簿を渡されました。
- * 東京から離れれば離れるほど窯業同窓会会員数は少なくなる。頑張りますが中国・四国支部だけでは難しいと思います。関西支部とも一緒に行なう等、私なりに頑張ります。

9. 役員人事

福長会長から下記の役員の紹介があり承認された。

相談役：中沢三知彦、鈴木 弘茂、山内尚隆

顧問：境野照雄、古賀義根、赤尾洋二、各務芳樹、宇田川重和、
宗宮重行、加藤誠軌、堀江鋭二、尾野幹也、猪股吉三

会長：福長 脩

副会長：古丸 勇(関西支部長)、石原幸正(会計)、大熊 隼(九州支部長)、
尾島正男(関東支部長、企画)、錦織経治、山岸千丈(総務)、
岡田 清、近藤建一、江上浩二(I T)、鶴見敬章

監事：西 晴哉、武 孝夫

支部長：

関東支部長 尾島正男	東海支部長 今井 修
関西支部長 古丸 勇	九州支部長 大熊 隼
中国・四国支部長 宮崎陽允	
東北支部設立準備委員長 吉田一栄	

幹事：吉田一栄、宮崎陽允、塚本宏、森田直文、高宮暢一、
川村隆宏、中川 順吉、金古次雄、尾崎義治、広瀬裕二、
山田耕一郎、相馬隆雄、畠平誠一、齊藤康行、岡部淑夫、
石川演慶、尾花 博、緒明 博、坂井悦郎、矢野豊彦、
多島 容、原 真一、石黒 隆、江上浩二、端山 潔、
奥山雅彦、真々田忠博、渡部俊也、中島 章、
舟窪 浩、矢野哲司

学年幹事

H17	矢沢亜希、中村明衣子
H18	石井 智、滝沢佳世
H19	柿沼保夫、加茂 嵩史
H20	征矢 大、米澤 祐

以上